

事務事業マネジメントシート(平成25年度実績と平成26年度計画)

平成27年 1月 7日 更新

事務事業名		西合志庁舎屋上防水事業				<input type="checkbox"/> マニフェスト関連 <input type="checkbox"/> 全庁横断課題関連 <input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連	
総合計画体系	政策	4	みんな元気で笑顔あふれるまちづくり			所属部	総務部
	施策	25	行政改革の推進			所属課	財政課
	基本事業	89	公有財産の管理運営			所属班	財政班
予算科目	会計一般	2	1	7	11607	法令根拠	
	成果優先度評価結果						
終了、開始年度	<input checked="" type="checkbox"/> 25年度で終了 <input type="checkbox"/> 25年度から開始				事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 ~ 年度) <input checked="" type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (24 ~ 25 年度)	
予算科目		2	1	7	11607	法令根拠	コスト削減優先度評価結果: —

★事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)

【事業の内容】 (開始した背景・きっかけ・今後の状況変化を含む)	<ul style="list-style-type: none"> 経年劣化による西合志庁舎屋上の防水工事を行い、施設の延命化を図る事業である。 平成22年度に行った現地調査を基に、平成24年度に事業の立案及び計画の策定を行った。 平成25年度の第1四半期で実施設計業務委託の発注(指名競争入札)を行い、第2四半期に工事を発注(指名競争入札)した。設計の中で庁舎の耐用年数等も考慮の上、必要最低限の施工を行った。
【業務の流れ】	<ul style="list-style-type: none"> 第1四半期に実施設計の発注を行った。 第2四半期に工事及び監理委託の発注を行った。 第4四半期までに全事業完了。
【主な予算費目】	委託料・工事請負費
【意見や要望】 関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか?	市民・議会からの声はないが、屋上の経年劣化により、近年施設の雨漏りが職員より報告されている。

1 現状把握の部(DO、PLAN)

(1)事務事業の目的と指標		新規・拡充区分:
①手段(主な活動) 25年度実績(25年度に行った主な活動)(DO)	<ul style="list-style-type: none"> 現地の実施設計を行い監督した。 現地の防水工事及び工事監理を行い監督した。 	26年度計画(次年度に計画している主な活動)(PLAN)
①活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	(単位) m ²	予算の主な増減の理由
→ア:防水面積(立上り部分含む)		単年度事業につき無し
②対象(誰、何を対象にしているのか)*人や自然資源等	西合志庁舎	②対象指標(対象の大きさを表す指標)
		(単位) m ²
		→ア:防水面積(立上り部分含む)
③意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)	施設の延命化を図る。	③成果指標(意図の達成度を表す指標)
		(単位) %
		→ア:工事進捗率
*③成果指標設定の理由と26年度目標値設定の根拠		総トータルコスト全体計画 ~25年度
平成25年度の単年度で完結する事業である。		0

(2)各指標・総事業費の推移		単位	24年度実績(決算)	25年度実績(決算)	25年度目標(当初予算)	25年度実績(決算)	25年度目標(当初予算)	予定	見込	見込
①活動指標	ア	m ²		0	2,242	2,242				
	イ									
②対象指標	ア	m ²		0	2,242	2,242				
	イ									
③成果指標	ア	%		0	100	100				
	イ									
投資入費量	事業内訳	国庫支出金	千円							
		都道府県支出金	千円							
		地方債	千円							
		その他	千円							
		繰入金	千円							
		一般財源	千円			28,404	23,951			
	(A)事業費計	(A)事業費計	千円		0	28,404	23,951			
		(A)のうち指定経費	千円		0	0	0			
		(A)のうち時間外、特勤	千円		0	0	0			
	人件費	正規職員従事人数	人		2	2	2			
延べ業務時間		時間		20	30	80				
(B)人件費計		千円		81	122	318				
トータルコスト(A)+(B)		千円		81	28,526	24,269				

事務事業名	西合志庁舎屋上防水事業	所属部	総務部	所属課	財政課
-------	-------------	-----	-----	-----	-----

2 評価の部 (SEE)

*原則は25年度の後評価、ただし複数年度事業は25年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	①25年度目標達成度評価 事務事業の当年度実績は当年度目標値を達成したか、未達成の場合その原因は？	<input checked="" type="checkbox"/> 達成した 事業が滞りなく完了した。	<input type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒【理由】
	②26年度目標達成見込み 事務事業の次年度目標値に対して次年度の見込みはついているのか？	<input type="checkbox"/> 目標達成見込みあり ⇒【理由】 単年度事業につき無し	<input type="checkbox"/> 目標達成は厳しい ⇒【理由と対策】
有効性評価	③成果の向上余地 次年度以降にこの事務事業の成果を向上させる余地はあるか？成果が頭打ちになってないか？	<input type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 単年度につき無し	<input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】
	④類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか？類似事業との統廃合ができるか？類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか？	<input type="checkbox"/> 他に手段がある (具体的な手段、事務事業) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 単年度事業につき無し	<input type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】
効率性評価	⑤事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 単年度事業につき無し	<input type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】
	⑥人件費(延べ業務時間)の削減余地 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずに正職員以外の職員や委託でできないか？(アウトソーシングなど)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 単年度事業につき無し	<input type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】
公平性評価	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 庁舎は公有施設であり公平である。	<input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】
役割分担評価	⑧行政の役割分担の適正化 事業事務のやり方や手段においてこれまでの行政、市が行ってきた範囲を住民や地域・団体に移行できないか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 公共工事という観点からの見解が求められるため、役割分担は適正である。	<input checked="" type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒【理由】

3 評価結果の総括 (SEE) ※事務事業全体の振り返り、成果及び反省点等を記入

事業が滞りなく完了した。

4 今後の方向性(事務事業担当課案) (PLAN)

(1) 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない) 単年度事業につき無し	(2) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要)																				
	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下		
				コスト																	
		削減	維持	増加																	
成果	向上																				
	維持																				
	低下																				
(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策																					